

単施設用

(調査) 実施についてのお知らせ

令和4年2月7日

【研究課題名】

沖縄県における周産期領域の新型コロナウイルス感染症診療状況調査

【研究期間】

研究機関の長の許可日～2023年3月31日

【研究対象】

流行開始から研究終了までに発症した妊婦 COVID-19 患者さま。

【研究目的・意義】

沖縄県における周産期領域の新型コロナウイルス感染症（以下 COVID-19）の診療状況をまとめ、問題点、今後の課題を明らかにする。

【研究方法】

診療の一環として得られた情報を集計する。

【研究に用いられる情報の種類】

感染までの経緯、患者様の年齢、発症時妊娠週数、母体基礎疾患、妊娠合併症（既往及び COVID-19 罹患中に発生したもの）、居住保健所管轄、感染経路、療養形態、重症度、治療、分娩管理の有無 など。

【試料・情報の二次利用】

なし

【個人情報の取扱い】

診療録から、個人が特定されない情報のみをデータベース登録して取り扱います。

【本研究の資金源（利益相反）】

利益相反状態はありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院

診療科名：総合周産期母子医療センター 産科 担当人名： 大畑尚子

沖縄県うるま市字宮里 281 番地

TEL : 098-973-4111 (代表)

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。